

山口お宝展ガイド

ジャスト150年前 a chronological table (since 1884)

he performed a great feat.

1864 元治元年 6月5日 池田屋事件

京都三条小橋池田屋で、新撰組の斬り込みにより、長州藩の吉田稔麿・杉山松介、熊本藩の宮部鼎蔵らが落命。これにより、京都での尊王攘夷勢力はほとんど再起不能となる。

6月24日 四国国連合艦隊が下関を砲撃

四国国連合艦隊が下関を砲撃する間、それを阻止するため、イギリスに密留学していた井上馨と伊藤博文が急遽帰藩。十明亭(大蔵大路)に起居する。

7月19日 禁門の変

京都では先鋒の長州軍、福原越後・国司信濃・益田右衛門介らいる諸軍勢が、薩摩・会津藩の手段しき砲撃、銃撃を受け悪戦苦闘。この戦で長州軍は敗北。来島又兵衛・入江九一らが戦死し、久坂玄瑞・寺島忠三郎らが自刃。翌日、久留間の神官 真木和泉も天王山で仲間と共に自刃した。

「第一次長州征伐」の勅命が下る

8月5日 英米仏蘭の4カ国連合艦隊が下関を砲撃

長州軍敗北

8月8日 講和談判

正使 高杉晋作・副使 杉孫七郎・渡邊内蔵太、通訳 井上馨・伊藤博文。

9月25日 井上馨 袖解橋で遭難

山口政事堂で御前会議を終え、帰途途中の井上馨は袖解橋の手前で(中國門)で保守陣の壮士数名に襲撃され重傷を負う。

9月26日 周布政之助自刃

禁門の変の失策・長州征伐・四国艦隊下関砲撃事件など、相次ぐ情勢の悪化によって追い込まれた藩の重臣 周布政之助は、奇寓先の吉富簡一宅で自刃。

10月 諸隊に対し解散命令が出る。

11月 長州藩政府、禁門の変の責任者として、福原越後・国司信濃・益田右衛門介の3家老に対し切腹を申し付ける。

12月15日 高杉晋作 功山寺にて決起

高杉晋作は、3家老が保守派によって切腹させられたことを聞き亡命の福岡より急遽下関に帰る。打倒保守派を叫び遊撃隊や伊藤博文率いる力士隊など、わずか80名ばかりの兵士を率いて挙兵。

1865 慶応元年 1月 「大田・絵堂の戦い」が起こる。

内戦が止み、高杉晋作ら藩政府の主導権を握る。「武備恭順」の藩是決定。軍制改革開始。保守派のリーダー、榎梨葉太ら処刑。

1866 慶応2年 1月 「薩長同盟」成る。

第二奇兵隊ら脱走。倉敷襲撃。四境戦争開始(大島口で開戦)石州口の幕府方、浜田藩、城を焼き敗走。長州軍、小倉攻略。城主小笠原氏、城を焼き敗走。芸州宮島の火薬守にて、長州藩の井上馨・広沢真臣ら、幕吏勝海舟と休戦協定を結ぶ。

1867 慶応3年 1月 明治天皇即位。

高杉晋作死去。四侯会議。「ええじゃないか」起こる。10月 長州藩父子の罪を許し、討幕の密勅を下す。11月 大政奉還。12月 討幕出兵軍、海路発進。

1868 明治元年 1月 鳥羽・伏見で開戦。戊辰戦争開始。

5箇条御誓文。江戸開城。明治に改元。一世一元の制を定める。

明治維新150年

明治維新の表舞台で活躍した多くの志士を輩出した長州藩。幕末に倒幕運動が起こり、江戸幕府の幕藩体制から明治新政府による中央集権統一国家へと、大きな変革が起こりました。藩主・毛利敬親が、萩から山口に居を移した際、現在山口県庁がある場所(山口藩庁(政事堂))を置き、山口市は明治維新の策源地となりました。

2018年、明治維新から150年という記念の年を迎えます。山口商工会議所では、2018年までの5年間、明治維新150年記念事業として、現在も明治維新の史跡が遺っている山口市の歴史・文化を県内外に広く発信します。その第1弾として、今春「山口お宝展～明治維新150年記念事業～」を開催致します。

【山口ゆかりの志士たち】

高杉晋作 Shinsaku Takasugi
1839～1867
1863(文久3)年6月、山口政事堂で藩主に対し奇兵隊創設案を建言した。1866(慶応2)年、家族のために米米に自宅を建築しようとしたが完成を見ることなく没す。罌石町や江良に住んでいた時期もあった。

木戸孝允 Takayoshi Kido
1833～1877
維新三傑のひとり。1867(慶応3)年9月から10月にかけて、沈流亭や湯田温泉の旅館松田屋で薩摩藩の西郷隆盛・大久保利通らと討幕について協議した。米米にあった自宅と山林は臨終にあたり村民に寄付された。

周布政之助 Masanosuke Sufu
1823～1892
井上馨や高杉晋作ら若手の良き理解者。禁門の変・長州征伐・下関戦争と相次ぐ情勢の悪化により追い込まれ1864(元治元年)9月、吉富簡一宅で自刃。遺言により石州街道沿いに墓が建てられた。杉孫七郎は甥。

山田顕義 Akiyoshi Yamada
1844～1892
1885(明治18)年、内閣制度が発足した際、初代司法大臣に就任。その後は日本大学や國學院大学の前身を設立し教育にも尽力した。旧宅は米米と中央にあった。妻、龍子は湯田温泉の旅館瓦屋の敷である。

井上馨 Masaru Inoue
1843～1910
1863(文久3)年、井上馨らとともにイギリスに渡航。翌1864(元治元年)帰国の際には大蔵大臣の十明亭に寄宿した。1885(明治18)年、内閣制度が発定するや初代内閣総理大臣に就任、国政に尽くした。

伊藤博文 Hirobumi Ito
1841～1909
1863(文久3)年、井上馨らとともにイギリスに渡航。翌1864(元治元年)帰国の際には大蔵大臣の十明亭に寄宿した。1885(明治18)年、内閣制度が発定するや初代内閣総理大臣に就任、国政に尽くした。

久坂玄瑞 Genzui Kusaka
1840～1864
松下村塾では高杉晋作と並び双雄と称され、吉田松陰から防長年少第一流と絶賞された。1864(元治元年)7月、禁門の変で敗れ、高杉晋作らとともに京都市に亡命。1890(明治23)年には大審院判事に昇進した。

堀真五郎 Shingorou Hori
1838～1893
1863(文久3)年4月、高杉晋作とともに京都より帰藩。その後、高杉の奇兵隊結成に呼応し八幡馬場で八幡旗を結成、総督となる。維新後は裁判所に出身し、1890(明治23)年には大審院判事に昇進した。

井上馨 Masaru Inoue
1843～1910
1863(文久3)年、井上馨らとともにイギリスに渡航。翌1864(元治元年)帰国の際には大蔵大臣の十明亭に寄宿した。1885(明治18)年、内閣制度が発定するや初代内閣総理大臣に就任、国政に尽くした。

伊藤博文 Hirobumi Ito
1841～1909
1863(文久3)年、井上馨らとともにイギリスに渡航。翌1864(元治元年)帰国の際には大蔵大臣の十明亭に寄宿した。1885(明治18)年、内閣制度が発定するや初代内閣総理大臣に就任、国政に尽くした。

久坂玄瑞 Genzui Kusaka
1840～1864
松下村塾では高杉晋作と並び双雄と称され、吉田松陰から防長年少第一流と絶賞された。1864(元治元年)7月、禁門の変で敗れ、高杉晋作らとともに京都市に亡命。1890(明治23)年には大審院判事に昇進した。

堀真五郎 Shingorou Hori
1838～1893
1863(文久3)年4月、高杉晋作とともに京都より帰藩。その後、高杉の奇兵隊結成に呼応し八幡馬場で八幡旗を結成、総督となる。維新後は裁判所に出身し、1890(明治23)年には大審院判事に昇進した。

井上馨 Masaru Inoue
1843～1910
1863(文久3)年、井上馨らとともにイギリスに渡航。翌1864(元治元年)帰国の際には大蔵大臣の十明亭に寄宿した。1885(明治18)年、内閣制度が発定するや初代内閣総理大臣に就任、国政に尽くした。

伊藤博文 Hirobumi Ito
1841～1909
1863(文久3)年、井上馨らとともにイギリスに渡航。翌1864(元治元年)帰国の際には大蔵大臣の十明亭に寄宿した。1885(明治18)年、内閣制度が発定するや初代内閣総理大臣に就任、国政に尽くした。

久坂玄瑞 Genzui Kusaka
1840～1864
松下村塾では高杉晋作と並び双雄と称され、吉田松陰から防長年少第一流と絶賞された。1864(元治元年)7月、禁門の変で敗れ、高杉晋作らとともに京都市に亡命。1890(明治23)年には大審院判事に昇進した。

堀真五郎 Shingorou Hori
1838～1893
1863(文久3)年4月、高杉晋作とともに京都より帰藩。その後、高杉の奇兵隊結成に呼応し八幡馬場で八幡旗を結成、総督となる。維新後は裁判所に出身し、1890(明治23)年には大審院判事に昇進した。

Exhibition 展示

明治維新お宝展示

企画展 「山口における高杉晋作～転の季節」
常設展 扁額
(三条実美、桂小五郎、伊藤博文、山縣有朋、山田顕義、井上馨等)
A 山口市菜香亭
26(水)～46(日)9:00～17:00
入館料/大(大人)100円、小(小人)100円

企画展「山口における高杉晋作～転の季節」
1863(文久3)年に藩庁が山口に移ってからは山口の町も幕末の主要な地となり、歴史上の有名な人物が多く滞在し、歴史を作りました。高杉晋作もその一人です。役所跡のあいだ5か月にわたって当地で夫婦生活を送り、子どもを授かった、思い出深い土地になったようです。ほかにも藩主から山口に呼び出されて奇兵隊創設を申し出たり、外国艦隊との和議交渉を言いかついたり、はたまた一転して逃亡の身となって潜入したり、さらに一転して藩内統一の勝利者として凱旋したり。晋作が歴史を転回するときには必ず山口の地が関わっています。



周布政之助肖像画
周布政之助漢詩書
周布家旧蔵品
(酒器・陣羽織など)
B 山口県立山口博物館
2.19(水)～4.6(日)9:00～16:30
(入館16時まで)
休館日/月曜
山口市にゆかりの深い周布政之助の没後150年にあわせ、周布家から寄贈を受けた周布政之助の関係資料を展示します。

企画展「山口における高杉晋作～転の季節」
1863(文久3)年に藩庁が山口に移ってからは山口の町も幕末の主要な地となり、歴史上の有名な人物が多く滞在し、歴史を作りました。高杉晋作もその一人です。役所跡のあいだ5か月にわたって当地で夫婦生活を送り、子どもを授かった、思い出深い土地になったようです。ほかにも藩主から山口に呼び出されて奇兵隊創設を申し出たり、外国艦隊との和議交渉を言いかついたり、はたまた一転して逃亡の身となって潜入したり、さらに一転して藩内統一の勝利者として凱旋したり。晋作が歴史を転回するときには必ず山口の地が関わっています。

C 山口県立山口図書館
3.1(土)～4.6(日)9:00～19:00
(こどもとしょ及び土・日・祝は17時まで) 休館日/月曜、月末整理日(3/28)

【山口出身の志士】

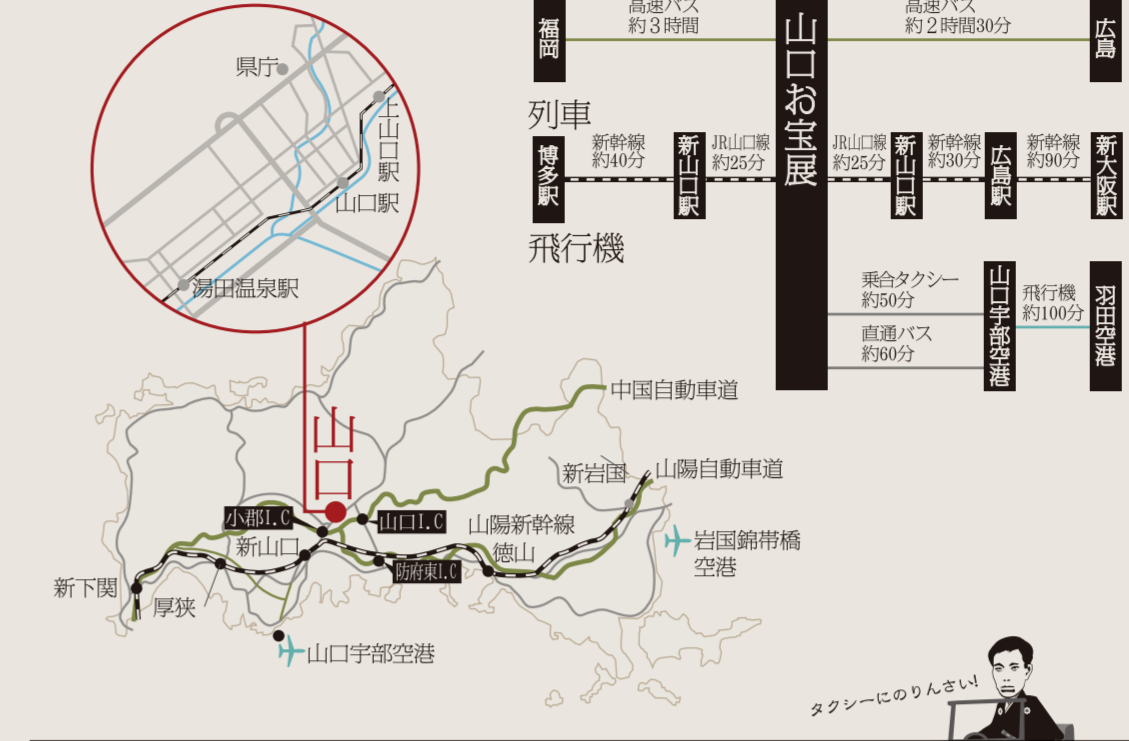
井上馨 Kaoru Inoue
1835～1915
吉敷郡湯田村(山口市湯田温泉)出身。1863(文久3)年、山尾庸三らとともにイギリスに渡航。維新後は明治政府に出仕し、外務・臨時総理・大蔵大臣など要職を歴任。経済界においても強大な発言権を持った。

杉孫七郎 Magoshichirou Sugii
1835～1920
吉敷郡湯田村(山口市大内御厨)出身。1861(文久元)年、幕府の遣欧使節団に随行し西欧諸国を視察。維新後は主に官中で活躍。ユーモア溢れる好人物で多くのの人から慕われた。能書家としても広く知られている。

山尾庸三 Yuuzo Yamada
1837～1917
吉敷郡二島村(山口市秋穂二島)出身。1863(文久3)年、井上馨らとともにイギリスに渡航。維新後は明治政府に出仕。東京大学工学部の前身である工芸寮の設立を提唱するなど近代工業の確立に尽力した。

福田侠平 Kyouhei Fukuda
1824～1869
吉敷郡錦鏡司村(山口市錦鏡司)出身。1846(弘化3)年、大坂の緒方洪庵の道塾に入り、後に塾頭となる。優れた長学者としても知られ、四境戦争や戊辰戦争では指揮官として活躍した。酒と豆腐をこよなく愛した。

山尾庸三 Yuuzo Yamada
1837～1917
吉敷郡二島村(山口市秋穂二島)出身。1863(文久3)年、井上馨らとともにイギリスに渡航。維新後は明治政府に出仕。東京大学工学部の前身である工芸寮の設立を提唱するなど近代工業の確立に尽力した。



明治維新版タクシープラン

お問い合わせ (一財)山口観光コンベンション協会 TEL 083-933-0088

維新満喫コース 所要6時間 2名様以上の利用で お一人様 **15,000円**
湯田温泉▶木戸神社▶普門寺▶旧藩庁▶沈流亭▶露山堂▶香山荘▶国宝瑠璃光寺五重塔(昼食あり)
▶錦の御旗製作所▶山口市菜香亭▶豊栄神社▶野田神社▶十明亭▶法界寺▶山口明倫館兵学塾▶サビエル記念聖堂(北島又兵衛の碑・亀山公園)▶長寿寺▶七脚の碑▶周布政之助の碑▶湯田温泉

維新早回りコース A 所要3時間 2名様以上の利用で お一人様 **7,000円**
湯田温泉▶木戸神社▶沈流亭▶露山堂▶香山荘▶国宝瑠璃光寺五重塔▶豊栄神社▶野田神社▶山口市菜香亭▶十明亭▶湯田温泉

維新早回りコース B 所要2時間 2名様以上の利用で お一人様 **5,000円**
湯田温泉▶木戸神社▶沈流亭▶露山堂▶国宝瑠璃光寺五重塔▶山口市菜香亭▶湯田温泉

主催 山口商工会議所 明治維新150年記念事業実行委員会 後援 山口県 山口市 山口市教育委員会
お問い合わせ 山口商工会議所 TEL 083-925-2300 <http://otakaraten.com/>

特別企画

山口お宝展 オープニングセレモニー
C 旧山口藩庁門
3.1(土)10:00～10:30
式典及びテープカットと併せ、「山口お宝展～明治維新150年記念事業～秋夜遊街道開きウォーキング」を開催します。開門した藩庁門のゴールを目指します。

和蠟燭の世界
I 常栄寺
3.15(土)17:30～19:00(開場17:00～)
定員/100名 入場料 5,000円
申込先/(一財)山口観光コンベンション協会 TEL 083-933-0088

旧山口藩庁門の特別開門
C 旧山口藩庁門
3.1(土)29(日)30(日)
4.5(土)6(日)10:00～15:00
維新の志士は、毛利敬親(山口藩庁)を訪ねる際、必ず藩庁門を通りました。明治維新の原動力の源となったパースポットとして、開門した藩庁門をくぐることで、維新を生み出したパワーを体感してください。

【特別公開】 萬代家の庭とお雛さま見学
I 萬代家
3.9(日)11:00～16:00
代々醤油製造業を業とした萬代家は、藩の役人たちの宿所となり、木戸孝允、高杉晋作、久坂玄瑞ら、多くの維新の志士の来客があったと伝えられています。通常、一般公開されていない萬代家を1日だけ特別公開し、庭とお雛さまを見学していただけます。

2018 will mark the 150th anniversary of the Meiji Restoration in Japan. Yamaguchi, the strategic centre of the Meiji (Nationalist) Restoration, will open its historical landmarks and treasures to the public. Discover the power of the Nationalists of that time. The Yamaguchi special Treasure Exhibition finally open!

明治維新から数えて150年という記念すべき2018年に向け、明治維新の策源地となった山口では、ゆかりの建造物やお宝を一挙公開。志士たちのパワーを体感できる「山口お宝展」、いよいよ開幕です。



2014年3/1(土)～4/6(日) 大蔵・白石・湯田地区周辺

同時開催

仏舎利
I 常栄寺「天皇の間」
3.1(土)～4.6(日) 8:00～16:30
拝観料/大人300円 小学生以下は無料 ※団体(20名以上)大人270円 中学生180円
高野山の秘宝、常栄寺の本堂の千手観音の後ろに安置されていた。詳細は現在調査中ですが、1765(天明2)年、常栄寺に安置された古文書に記されています。

大蔵天路茶屋
3.11(火)～4.6(日)9:00～17:00
赤れんが喫茶(コーヒー&軽食)
料金を300円

「新文芸日記」
3.1(土)～3.20(水)
3.11(火)～4.6(日)9:00～17:00
赤れんが喫茶(コーヒー&軽食)
料金を300円

「中原中也筆 正岡忠三郎宛書簡」
3.21(金)～4.6(日)
3.30(日)10:00～16:00
休館日/月曜(祝祭日の場合は翌日)、毎月最終火曜日
中原中也記念館が開館20周年を迎えたことにちなみ、20歳の頃の中也が記した日記と書簡を特別公開します。

平成大内御膳
1500(明治5)年、室町幕府の第十代将軍だった足利義満を大内義興がもてなした三二のお膳を基に忠実に再現しました。平成大内御膳は、当時なかった砂糖・醤油・みりんを使わず、食材本来の味を堪能できる御膳に仕上げられています。

足利義満コース(6席) 2,000円(税別)
3.1(土)～4.6(日)
5名様より。 要予約

西の雑常盤 TEL 083-922-0091 10名様より。 開7日前まで。
徳田御膳 西村屋 TEL 083-922-0250 4名様より。 開7日前まで。
園(少) 園(中) 園(大) 開3日前まで。
S 別荘きむら TEL 083-922-3800 4名様より。 開3日前まで。
防長刺「旬花」 TEL 083-922-3555 2名様より。 開7日前まで。
園 開5日前まで。 開5日前まで。
山水園「池水」 TEL 083-922-0560 5名様より。 開7日前まで。 開5日前まで。

詳しくは平成大内御膳公式サイトで <http://yamaguchi-city.jp/ouchigozen/>